

No.635 (改題595号)
2023年
12月13日(水)

新社会兵庫



週刊 新社会

発行所: 新社会党

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 三原工業ビル3F
TEL. 03(6380)9960 FAX. 03(6380)9963

新社会党兵庫県本部 神戸市中央区中山手通5丁目2-3 ☎078(361)3613 FAX078(361)3614 毎月第2、第4水曜日発行 購読料月400円(1部200円)郵便振替:01120-7-16805

止めよう軍事国家への暴走
兵庫で総がかり行動関西集会 11・24

前泊博盛さんが講演

南西諸島の軍事要塞化が急ピッチで進むなか、沖縄を再び戦場にするなど、若い人たちが戦争への強い危機感から参加して立ち上げられた「沖縄を再び戦場にさせない県民の会」。同会が呼びかけた「11・23県民平和大会」が11月23日、那覇市内で開かれ、1万人を超える人々が結集した。その翌日の24日、集会以基調報告を行った沖縄国際大学教授の前泊博盛さんを講師に迎えた集会「戦争させない、9条壊すな！総がかり行動11・24関西集会in兵庫」が神戸市内で開かれた。集会には200人が参加し、「異次元の軍拡」と沖縄・非戦の国から軍事国家への危機」と題した講演に学んだ。



200人が参加した集会では中央の総がかり行動実行委から行動の提起が行われた=11月24日、神戸市・長田区文化ホール



前泊博盛さん

例年、「5・3兵庫憲法集会」とともに11月にも開かれてきた総がかり行動兵庫県実行委員会主催の憲法集会が、今年も中央の総がかり行動実行委員会との共催で「関西集会in兵庫」という形で

開催となった。集会冒頭、主催者あいさつに立った兵庫県実行委員会の羽柴修弁護士が「ガザの悲惨な状況が示しているように、『自衛』という名の戦争も行く末は無差別攻撃だ。市民が犠牲になる。そして報復が繰り返される。戦争は絶対にしてはならない。武力では問題は解決しない。しかし岸田内閣はいま、大軍拡で国家総動員体制を敷いていこうとしている。これを許してはならない」と訴えた。講演した前泊さんも「敵基地攻撃能力も保有した『異次元の軍拡』で非戦の国が軍事国家に変えられつつある。憲法を無視し、国会審議もせず閣議決定でこの方向(安保関連三文書)を決めるなど、日本は法治国家とは言えない状況だ。この状況をどう変えてい

こわすな！王子公園
2団体が共同で市民パレード 11-18 三宮

神戸市の王子公園再整備計画について、同計画は大学誘致によって市民の公園を壊す、市民不在の計画だとして反対運動に取り組んできた2つの市民団体が11月18日、は

じめて共同の市民パレードを呼びかけ、約150人の市民が三宮でパレードを行った。「こわすな王子公園！市民パレード」と銘打ったパレードを共同で行ったのは、それぞれに署名活動や市民集会などを重ねてきた「王子公園・市民ミーティング」実行委員会と「みんなの王子公園と動物園の会」の2団体。パレードの企画にあたり「こわすな王子公園！市民パレード」実行委員会を立ち上げた。神戸市役所北の旧花時計前広場で開かれたパレード前のミニ集会では、主催者を代表して堀口清志さんがあいさつ。同じ目標を持つ2つの団体の統一行動は画期的で喜び合いたいと述べ、大学誘致のために子どもたちや市民の憩いの場、文化・スポーツの場を奪い、緑

豊かな市民の公園を壊すことには断固反対だと強く訴え、あきらめずに計画にストップをかける運動を呼びかけた。その後、「こわすな王子公園」と書かれた横断幕やメッセージボード、風船などを手に持った市民らが「王子公園こわすな」として、大学誘致せんとして」などのコールでパレード。三宮センター街を通り抜け、JR元町駅東から南下して大丸前まで歩いた。再整備計画をめぐっては、神戸市は12月5日から19日までの期間、大学建設にかかわる都市計画案の縦覧を行い市民からの意見も受け付ける。そして、来年には大きな山場となる都市計画審議会が開かれる。「王子公園・市民ミーティング」実行委員会は、1月28日に「王子公園」神宮外苑をつなぐ大集会を開く予定だ(14時、動物園ホール)。

新社会党兵庫県本部新春の集い

2024年1月20日(土)18時30分
兵庫県民会館・11Fパルテホール
参加費 5千円
※事前に県本部まで参加申し込みしてください

ひょうご 73 碑 物語

姫路市は、「平和憲法にのっとり、核兵器を作らず、持たず、持ち込ませぬ」の『非核三原則』を将来とも遵守し、あらゆる国のあらゆる核兵器の廃絶を全世界に強く訴え、

核兵器の全面撤廃と軍縮を推進し、もって世界の恒久平和を目指して、1985年に「非核平和都市」を宣言した。碑の前文には「青い空、清らかな水、豊かな緑を保ち、明るく平和な生活を守ることは、姫路市民の願いである」とある。このことは姫路市民の総意であるだろう。日本国憲法が「平和憲法」と言われるゆえんは、世界の中で唯一「戦争はしない。軍隊は持たない」

と明言している憲法だからである。そして、民主主義を徹底し、人権を尊重する。これらは密接に絡み合い、いずれが欠けても日本国憲法は成り立たない。しかし民主主義は、改ざんや忖度や専制によってもろくも崩れるデリケートな面も持っている。市民が絶えず関心を示し、民主主義を守る強い意志を持ち続けなければ「非核平和都市」はたちまち絵に描いた餅になってしまう。



姫路市は1985年に「非核平和都市」を宣言。それを謳う碑は姫路市役所の敷地内に建つ

まうだろう。言い換えるなら、この宣言は姫路市民に平和のために行動することを促している。

【ヌモ】JR姫路駅より南へ1.3kmにある姫路市役所の敷地内に設置。



市民パレードには150人が参加し三宮センター街などを歩いてアピール=11月18日、神戸市中央区

水脈

今年もはや師走。年末と言えは掃除の日頃からコソコソやっておかないと寒さもあって大変な目に遭い、またまた汚れに目をむり手抜きして次の年ももっと大変な目に遭うことになる人はいないだろうか。新しい手帳、年賀状、お節料理の食材の準備など気分的にも師走は忙しい▼今年、世界では2つの戦争が続いている。10月に始まったパレスチナ・ハマスとイスラエルの戦争報道が続く。大きなクレーターができて瓦礫と化したガザの街。電気が使えない病院、保育器から出され生死の淵にある多くの新生児の映像を世界はどう考えるのか▼11月24日から始まった4日間の「戦間休止」で人質の解放が始まり、家族の安堵の顔などがニュースから流れる。このまま戦間休止が延長され休戦、停戦が実現して新しい年を迎えたいものだが▼それにしても日本政府の動きはアメリカ追従に終始。現地入りした外務大臣の言動には平和憲法の精神・願いがどこにも生かされず残念だ。憲法前文をこそ届けて欲しい▼政府はユネスコの「世界の記憶」に広島原爆の写真と映像を再度推薦するそうだが、核の悲惨さを語り継ぐと共に愚かな戦争を止めようというメッセージを世界に向けて発信していくべきだ。

ガザ地区に平和と自由を

イスラエルはジェノサイドを止めろ

社民党県連と新社会党県本部が合同街宣



交代でマイクを握り、パレスチナの即時停戦を訴える岡崎彩子・新社会党県本部書記長＝11月18日、JR元町駅前

パレスチナの紛争をめぐり、新社会党兵庫県本部と社民党兵庫県連は11月18日午前、JR元町駅前

前で合同街頭宣伝を1時間行われ、戦闘の即時停止を訴えた。子ども、新生児も含めすでに1万3千人を超える(行動日時)犠牲者が出ているイスラエル軍のガザ地区への無差別攻撃をやめさせパレスチナに自由と平和を、と即時停戦を求める訴えた。新社会党は栗原富夫県本部委員長、岡崎彩子同書記長が、社民党は大島淡紅子県連副代表、大津留求同幹事長が交代でマイクを握った。両党は兵庫では隔月で合同街頭宣伝を行うことを申し合わせている。

女性が楽しく希望をもって働ける職場を

中野麻美さんが講演

第26回働く女性の交流集会

第26回働く女性の交流集会が11月19日、神戸市内で開かれ、47人が参加して交流を深めた。講演は中野麻美さん(派遣労働者代表)。

係や自己責任を強いる社会をもたらし、差別と暴力、ハラスメントを生み出し、団結権をも侵害して不当労働行為を横行させているとも指摘。職場から差別と暴力をなくすことが社会における民主主義と平和の基盤だと提起した。そして、団結権や労働組合の力が問われているなか、社会に責任を持つ運動を労働組合は進めていこう、仲間とながら連帯を、と強く呼びかけた。職場交流では、非正規



今回は分散会形式もとり入れて交流を深めることができた＝11月19日、神戸市中央区

女性や経験の積み上げが評価されず、安定した継続雇用となっていないような公共は持続しない、子どもや女性、高齢者にとっても豊かな保障にはつながらないことを確認しながら、(小城)

門性や経験の積み上げが評価されず、安定した継続雇用となっていないような公共は持続しない、子どもや女性、高齢者にとっても豊かな保障にはつながらないことを確認しながら、(小城)

し合った。今回は分散会形式を取り入れたことで、お互いに意見や質問を出し合っただけでなく、職種の人との交流もできてよかったと好評であった。(小城)

一部の平和コンサートでは、歌声、ドラム演奏、ギター演奏、よさこい踊りなど多彩なパフォーマンスが繰り広げられた。とくに参加者がよく知っている「戦争を知らない子どもたち」「ケセラ」の歌は大合唱となった。また、若い「踊りこ」の舞台も披露され、元気の

き、11月18日には「第1回平和コンサート&パネルディスカッション」を加古川市の県総合庁舎内「かこむ」で行い、95人が参加した。

加古川市、高砂市、稲美町、播磨町の2市2町の地域で平和憲法を守り生かす活動に取り組む市民団体、個人でつくる

「2市2町総がかり行動実行委員会」は、11月3日のJR加古川駅前での111人が参加した平和集会&パレードに引き続き、11月18日には「第1回平和コンサート&パネルディスカッション」を加古川市の県総合庁舎内「かこむ」で行い、95人が参加した。

とどけウクライナの子どもたちに

尼崎でウクライナチャリティーイベント

とどけウクライナの子どもたちに。11月12日、尼崎地区労などをつくる実行委員会が主催するウクライナチャリティーイベントが尼崎市内で行われた(尼崎市、尼崎市教育委員会が後援)。

武庫川ユニオンの組合員と関西ウクライナ友好協会の女性たちが出会いがあり、自分たちに戦火で被害にあっている子どもたちに見えることはないので、この想いからこの取り組みが始まった。イベントは、戦争の悲惨な映像が流された後、ウクライナ女性の美しい

とどけウクライナの子どもたちに

尼崎でウクライナチャリティーイベント

とどけウクライナの子どもたちに。11月12日、尼崎地区労などをつくる実行委員会が主催するウクライナチャリティーイベントが尼崎市内で行われた(尼崎市、尼崎市教育委員会が後援)。

武庫川ユニオンの組合員と関西ウクライナ友好協会の女性たちが出会いがあり、自分たちに戦火で被害にあっている子どもたちに見えることはないので、この想いからこの取り組みが始まった。イベントは、戦争の悲惨な映像が流された後、ウクライナ女性の美しい

改憲の動きをウォッチング

沖繩のいま、そして上で空港滑走路の延長や港の拡張・新設のために予算化が図られている。また驚くことに、日本から直接中国本土を攻撃する長射程のミサイルの開発に乗り出すことが明らかになり、米軍から200億円の巨費を投じて購入するトマホークミサイルの配備計画について、1年前倒しで2025年から配備する動きになっていると報じられている。

「一方、自衛隊や米軍は、昨年2022年11月に実施された日米共同軍事演習・キーンソード23や今年10月に実施されたレゾリュート・ドラゴン23のように最大規模の軍事演習を相次いで強行し、そのたびに島々に大量の軍事兵器が持ち込まれるようになった。」

「そのような情勢下で政府は、戦争の足音に恐怖する国民感情に配慮するところか、辺野古新基地建設の代執行問題に見られるように、『安保外交・基地問題』は『国の専権事項』と強硬姿勢を強めるばかりである。『台湾有事は南西諸島有事』、内外に発信する」



平和コンサートでは歌、ドラム演奏、よさこい踊りなど多彩なパフォーマンス＝11月3日、加古川市



討論のまとめとして、岸田政権による憲法改悪と大軍拡、そのための増税にNOをつきつけていこうとの訴えがあり、参加者一同、決意を新たにした。(藤井)

とを謳っている、「高齢化社会で元気に過ごすことが何より。戦争準備より介護に予算を」などという「社会保険を削減してはならない。98条は憲法が最高法規である」と

討論のまとめとして、岸田政権による憲法改悪と大軍拡、そのための増税にNOをつきつけていこうとの訴えがあり、参加者一同、決意を新たにした。(藤井)

地域ユニオン あちこちあれこれ

神戸市に本社と工場がある食品製造・販売を行っている民間会社に働く

ユニオンあしやP分会の仲間たちのたたかいを報告する。正規、非正規あわせて約400人の労働者が働いていて、そのうち外国人労働者が3分の2近くを占める会社だ。

P分会はパート社員が中心の少数分会だが、この間、正規との格差是正を求めて夏・冬の一時金を

求めて上積みできている。正社員と同じ額の支給を求めて闘っているが、これからの交渉で勝ち取

行動の際、ある男性から「私はいまこの会社でパワハラを受けている」と話を伺うことができた。その後、その方からユ

書隠しや残業代未払いのことで会社に対して不信と怒りを持っていることが話された。この日の話し合いで彼はユニオンへ

この中で、組合員へのさまざまなパワハラ行為に対して強く抗議するとともに要求書を提出して団体交渉での回答を求め

本社前の定例ピラまきから新たな団交へ

ユニオンあしやP分会の仲間たちのたたかいを報告する。正規、非正規あわせて約400人の労働者が働いていて、そのうち外国人労働者が3分の2近くを占める会社だ。

や職場改善を要求して団体交渉をしてきている。今年度の夏一時金交渉では昨年より500円上積みさせて妥結することが

りたい課題である。P分会では本社正門前で分会ニュースの配布を行い、一時金交渉の妥結報告を行っている。この

二オンに相談があり、話し合うことができた。その中で、会社の上司からパワハラコメントを受けていることや、労働災害

の加入を決定し、P分会は闘うことを確認した。そして、ユニオンあしやP分会から会社に対し、彼のユニオン加入の通知

を行い団体交渉の申し入れ書を提出した。この中で、組合員へのさまざまなパワハラ行為に対して強く抗議するとともに要求書を提出して団体交渉での回答を求め



集会後は峰山町内をデモ行進 11月12日

大軍拡も米軍基地もいらない

「近畿連絡会」は米軍基地前で抗議行動も

米軍基地いらんちゃフェスタin丹後2023



フェスタに先立ち米軍Xバンドレーダー基地反対近畿連絡会は雨の中を米軍基地前で抗議行動=11月12日、京丹後市経ヶ岬

「安保三文書」に基づいて岸田政権による戦争体制づくりと日米韓の軍事連携強化が加速し、京丹後市経ヶ岬の米軍Xバンドレーダー基地もますます強化されようとしている。

こうしたなか、米軍基地反対丹後連絡会と米軍基地建設を憂う宇川有志の会が主催する「米軍基地いらんちゃフェスタin丹後2023」が11月12日、丹後文化会館で開かれ、約350人が参加した。

フェスタに先立ち、米軍Xバンドレーダー基地反対・近畿連絡会は独自で米軍基地前の抗議行動を取り組み、大雨の中、「Xバンドレーダー基地を撤去せよ」「基地の固定化反対!基地強化をやめろ!」などのシュプレヒコールで抗議を行った。約50人が参加した。

フェスタでは、永井友昭さん(京丹後市議・米軍基地建設を憂う宇川有志の会)が現地報告を行い、最近住民を巻き込んだ米軍関係者の交通事故が多発しているが、情報発信も不十分で住民の

この日の総会では、会員拡大、節々の学習交流会の開催、機関紙の発行などの活動を強化しながら「新しい戦前」と言われる状況下での大衆運動の広がりをつくり出すことを確認した。

総会後の学習交流会では労働運動の再生を考えると「国鉄」という立場から、「国鉄

今年で結成30周年を迎えた「憲法あしやの会」は11月11日、芦屋市内で総会を開いた。

この間、「憲法あしやの会」は憲法講座の開催、阪神・淡路大震災時の「市民がつくる芦屋会議」の中軸を担った活動や市民自主講座の企画運営、節々の大衆署名活動などの活動を重ねてきた。現在、月一回の定例街頭宣伝行動を実施。回を重ねる中で、「このピラまきは取っている(集めている)よ

と複数の方から声掛けがあるなど活動の一定の成果は確認できているが、活動の広がりという点では課題を抱えている。

この日の総会では、会員拡大、節々の学習交流会の開催、機関紙の発行などの活動を強化しながら「新しい戦前」と言われる状況下での大衆運動の広がりをつくり出すことを確認した。

闘争(民営化問題)のDVDを鑑賞し、JR職場での組合員(仲間)づく

りに学ぼうと、JR職場で活動が続けてきた平田尚さんから報告や問題提起を受け、交流を深めた。その後はJR芦屋駅前

総会開き運動拡大へ決意

今年で結成30周年を迎えた「憲法あしやの会」は11月11日、芦屋市内で総会を開いた。

この間、「憲法あしやの会」は憲法講座の開催、阪神・淡路大震災時の「市民がつくる芦屋会議」の中軸を担った活動や市民自主講座の企画運営、節々の大衆署名活動などの活動を重ねてきた。現在、月一回の定例街頭宣伝行動を実施。回を重ねる中で、「このピラまきは取っている(集めている)よ

闘争(民営化問題)のDVDを鑑賞し、JR職場での組合員(仲間)づく

りに学ぼうと、JR職場で活動が続けてきた平田尚さんから報告や問題提起を受け、交流を深めた。その後はJR芦屋駅前



総会後には学習交流会を持ち職場での仲間づくりの経験に学んだ=11月11日、芦屋市内

2023平和のつどい
鈴木宣弘さんに聞く
 「世界で最初に飢えるのは日本」
 ～日本の食の未来を考える～
 ●12月23日(土) 14:00～16:00
 ●長田区文化センター ●参加費1000円
 (主催) アイ女性会議ひょうご

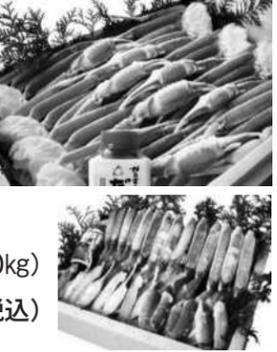
2023年 ぴいふる 年末商品ご案内

年末年始の準備は進んでいますか? 一括配達を受け付けは終了しましたが、カニすきセットや日本酒は宅配便利用で年明けまで受け付けています。4年ぶりにみんなが集まる年末年始を彩る食卓にご利用ください。

カニすきセット
 (専用出汁付き)

3L・5肩(1.3kg)
11,000円(税込)

上すきポーション3L(1.0kg)
10,000円(税込)



山名酒造のお酒

119 奥丹波2種飲み比べ
 (純米・吟醸純米各720ml)
3,500円(税込)



116 奥丹波純米
 (1.8L)
2,550円(税込)



117 ささにごり
 (1.8L)
3,100円(税込)



118 奥丹波木札
 (1.8L)
5,610円(税込)
 (宅配料込)

晦日届!



●宅配料金は、商品、個数、送付地域により変わります。詳しくはチラシを参照していただくか、ぴいふるにお問い合わせください。
●繁忙のため、12月31日～1月5日の期間は、指定日にお届けできない場合がありますので、ご遠慮ください。

(有)ぴいふる
078-531-0135

おんなの目

2022年
末現在、日本
にいる中長期
在留者・特別
永住者のブラ
ジル人は20万
9430人
(194か国
中5位)、そのうち永住
しているブラジル人やそ
の家族は11万4266人
(同3位)。2010年
の在日ブラジル人の労働
力人口は9万930人で、
そのうち製造業に従事し
ている人の割合は66%。
在日ブラジル人家庭は両
親の不安定な勤務環境に
より放任状態となり、日
本の生活に馴染めない子
どもたちがいる。

私が民間で働いていた
頃にブラジル人の女性A
さんが派遣社員で入社し
てきた。Aさんは3歳の
時に両親と年の離れた姉
の4人家族でブラジルか
ら日本(広島)に移住し
てきた。両親はポルトガ
ル語しか話せないが、家
族のなかでも彼女は移住
してきた年齢が若かった
こともあり、保育所や日
本人小学校に通うなかで、
日本語もできるよになっ
った。年の離れた姉は日
本に馴染めず20歳すぎに
一人でブラジルに帰った
そうだ。

以前、彼女の派遣期間
が終わる時に英語もポル
トガル語も日本語も堪能
な彼女に「それを生かし
た職業に就いたらいいん
じゃないか」と言ったら
とがあった。彼女から出
たのは、「私、通訳的な事
は嫌なんです。小学生に
なるとわけもわからず両
親と行政の窓口や地域な
どとの通訳をさせられ、
散々嫌な思いをさせられ
た」とのことだった。文
化や言語の違いに起因す
る地域のトラブル(ゴミ
の出し方、騒音、駐車場
の利用方法等)や行政の
窓口等で嫌な思いの通訳
を彼女は子どものころか
らしていたのだらう。

在日ブラジル人Aさん

彼女が日本人男性と結
婚する際も、初対面の相
手の両親からの「あなた
どこか病気が持っていない?」
という第一声から始まり
て、その後も、夫からの
DV、子どもが病気で義
両親に預けるときも子ど
もだけは家の中に入れて
彼女は家の中に入れない
ことや、子どもと夫だけ
が義両親の家に遊び行く
等々のことがあったと言
う。

差別的な扱いを受ける
の「やめとき!」
仕事仲間が口を揃えて言
っていたが、それでも彼
女は耐えた。しかし、の
ちに子どもが小学校に入
る前に離婚した。何故す
ぐに離婚しないのか全然
わからなかったのだが、
よく考えたら、私の想像
以上に彼女は小さいころ
からブラジル人であるが
ために差別社会からの阻
害を肌身で受けていて、
だからそれらが普通だと
思ってはなかったけれど
彼女は耐えたのだと思う。
日本では、日本に暮ら
す外国人をあくまでも労
働力としてしかみていな
い。その範囲内で外国人
の受け入れもいけど、
それを超えた権利は与え
なくていいという感覚
が考え方の根底にあるの
ではと思う。外国人を単
なる労働力として都合の
いいように使う日本。税
金は取るが、選挙権はな
しという日本。だから
「外国籍者を生活保護か
ら排除しろ、日本から出
て行け」といった言論が
まかりとおるわけである。
政府はそうした風潮を利
用して、外国人を都合の
よい扱い方をする。

そのことを象徴するの
が改正入管法で、明らか
な「人権軽視」だといえ
る。色々な差別がこの日
本社会に存在する。人と
して当たり前の生きてい
く権利を保障すること
が義両親の家に遊び行く
等々のことがあったと言
わないようにしたい。

安倍から岸田政権の下、大きな抵抗もなく、
いつでも戦争ができる国へと法整備が進んだ
日本。ロシアによるウクライナ侵攻の影響や
煽られる「台湾有事」などで、自分の国は自
分を守って当然と考える人が増えている。過
去の反省から「いかなる戦争もしない、武器
も持たない」と誓った平和憲法を護り活かし
ていきたいと願う人々は、危機感や虚しさな
ど複雑な思いを持っている。私もその一人で、
新社会党の掲げる「非武装・中立」を自分の
ものにしなければと勉強会などに参加もして
いる。そんな中、出会ったのがこの本だ。

本書は、私が参院選候補者として招かれた
関東の集會に参加していた方から頂いた。「非
武装・中立」を本気で実現したいと人生をか
けて活動している著者を知って欲しいとのこ
とだ。

直前に本書を読み、実際にお話を聞くと、
ご本人の魅力的な人柄に完全に引き込まれた。
花岡さんは現在80歳。東大卒、旧カナダ第一
勧銀支店の副頭取や民間企業取締役も務め、
海外の諸大都市に長期駐在もされていた華麗
なる経歴の持ち主。幼少期の戦争体験、駐在

時に出会った退役米兵らとの出会い、東日本
大震災後、6年連続で行った慰問コンサート
(サックス演奏はプロの腕前)で、出会った
延べ1千人を超える被災者と向き合う中で、
恒久平和のためにも、日本が自然災害や経済
衰退を乗り越えていくためにも、「非武装・中
立」以外に道はないと確信したという。

本書には「非武装・中立」に至るまでのロ
ードマップが詳細に書かれている。お会いし
た花岡さんは営業の仕事人そのままだ、必ず
達成期限と根拠のある数字に裏打ちされた目
標を定めることが最も重要と語った。当時は、
2025年12月までに、①防衛省を防災平和
省(ジャイロ)に改称し、自衛隊を廃止して
隊員を全員、防災と国境警備を一元管理する
新官庁、防災平和省に移籍する、②日米安保
条約を廃棄して全ての米軍基地を日本から撤
去し、米軍には母国に帰還してもらう、の2
つを目標とするという。それらが、国防、財
政、法律、国連憲章、歴史など多方面の観点
から語られている。

反戦・反基地の市民運動に参加しながら、
国内外で学び続ける姿も紹介される。合衆国
憲法にも日本の憲法9条をとりいれる運動を
していた故チャールズ・オーババー博士(オ
ハイオ大学名誉教授)との親交や、コスタリ
カに学ぶ会員になり現地を複数回訪れた報
告も面白い。非武装・中立を貫く政党として
新社会党がたびたび言及されているのもう
れしい。

本棚

君たちはどう生きるか

本作の原作・脚本は、
「となりのトトロ」など
を送り出した宮崎駿
氏が務められている。こ
の「君たちはどう生きる
か」は、宮崎監督が少年
の頃に母から手渡された
同名の小説『君たちはど
う生きるか』(吉野源三郎
著・新潮社版)のタイト
ルを借りて、自身の少年



時代を重ねて描いている
自伝的なファンタジー
アニメーションである。
物語の主人公は11歳の
少年、真人(まこと)で
ある。第2次世界大戦の
東京。空襲による火災で
母を亡くすことになった
真人。軍需工場を営
んでいる父の勝一が母の
妹である夏子と再婚す
ることになり、真人は夏
子の実家「青鸞屋敷」へと
疎開していく。だが、真
人は夏子や転校先での生
活にはなじめないでいる。
そんな真人の前に言葉
話すことができる奇妙な

シネマランド

青サギ男が現れる。そし
て、真人は青サギ男によ
って「青鸞屋敷」の底に
ある不思議な塔へと導か
れていくのであった。
真人がたどりついたの
は、生と死がひとつにな
った異世界といえるもの
であったが、真人は青サ
ギ男とともに自らその世
界へと分け入っていくこ
とになる……。

宮崎監督の少年時代を
描いたオリジナルストー
リーの今作、2013年
公開の「風立ちぬ」以降、
10年を経て公開となった
ものであり、制作に7年

の歳月をかけた作品であ
る。
本作の声優たちを紹介
しておきたい。真人少年
(山崎聡真)、青サギ男
(菅田将暉)のほか、大
竹しのぶ、柴咲コウ、木
村佳乃、木村拓哉らが演
じる。

夏に公開された本作は
宣伝なしという異例の全
国公開であったが、ロン
グラン上映となっている。
(シネマ翁)

監督 宮崎駿 / 2023年 / 日本 / 124分

宮崎駿監督の自伝的ファンタジーアニメ